



2月給食だより

さいたま市立常盤小学校

○学校給食週間が行われました○

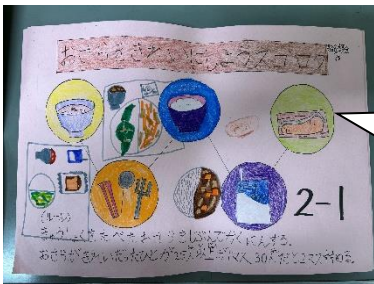
常盤小学校では1月15日（水）から21日（火）までの1週間を学校給食週間とし、給食朝会やお昼の放送、給食室への手紙作文や給食標語の作成、給食委員会の児童が考えた給食献立の提供、給食すごろく、ワゴンチェックの表彰など、給食に関する様々な取組が行われました。児童のみなさんから給食室にいただいたお手紙は、大切に読ませていただきました。また、各クラスに貼られた給食標語も拝見させていただきました。これからも、給食室一同、力を合わせて常盤小学校のみなさんのために、安心・安全でおいしい給食を一生懸命に作っていきたいと思います。



給食朝会では、給食週間についてや、給食の歴史を学びました。給食の時間は、「給食室をのぞいてみよう」の動画を視聴しました。調理員さんが卵を割るスピードの速さに驚いている様子でした。



3～6年生は給食標語に取り組みました！



給食すごろくも各クラスで取り組みました！

節分

節分とは、もともと立春、立夏、立秋、立冬の前の日のことで、季節のかわる節目の日です。現在は立春の前の日だけをいうようになりました。節分には豆まきをします。災いや病気を鬼に見立てて、豆をまくことで追いはらい、福を呼び込みます。「鬼は外、福は内」のかけ声で豆まきをしますが、この時のかけ声は、地域によって違いがあります。



リクエスト給食があります★

もうすぐで常盤小を卒業する6年生を対象に、卒業までに食べたい給食のアンケートをとりました。その結果から、2月・3月はリクエスト給食を提供します。6年生から人気の高かった給食は何か？おたのしみに★



3学期も食に関する学習がたくさんあります



常盤小では、3学期も食に関する学習の機会がたくさんあります。1月は、4年生の学級活動の「口の中の健康」、1年生の学級活動の「なんでもたべよう」で、学級担任と栄養教諭で授業をしました。4年生は口の中の健康を考えたおやつはどのようなものがあるのかを考えることができました。1年生は野菜を食べるとどんなよいことがあるのかを学ぶことができました。

また、5年生は、家庭科でご飯とみそ汁の同時調理にチャレンジしました。調理はプログラミング的思考が必要不可欠です。同時のタイミングで仕上げるために、実習計画を立てて調理に挑みました。今年も、さいたま市西区の米農家、原田さんが育ててくださったおいしい地場産米（コシヒカリ）や、地域の豆腐屋、山田屋さんのおいしい油揚げを使用しました。野菜は、常盤小のすぐ近くのかど政青果さんに納品していただきました。